

研究名：小児の特殊型斜視に関する研究

1．研究の目的

子どもの斜視のなかでも、特殊なタイプの斜視は稀で、その経過や予後について全てが明らかになっている訳ではありません。当院で受診した患者さんのうち、特殊な斜視のある患者さんのこれまでの治療経過や予後から、よりよいタイミングでの治療やよい治療法を検討することが今回の研究の目的です。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて2014年4月～2020年12月までにDuane症候群、Brown症候群、外眼筋線維症、動眼神経麻痺、眼振阻止症候群、Moebius症候群、double elevator palsyによる斜視と診断された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年7月

研究方法：患者さんの診療情報を後ろ向きに調査します。

3．研究に用いる情報の種類

初診時年齢、既往歴、検査データ（視力、眼位、立体視機能検査、眼位・頭位の画像等）、治療内容等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2021年10月28日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 眼科 吉田 朋世

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7501）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 眼科 吉田 朋世（責任者氏名）